

《内閣府 男女共同参画局から》

- 男性の家事・育児応援フォーラム「これからの子育てと暮らし×デザイン」を開催します！（2月21日）
- 「第62回国連女性の地位委員会（CSW）等について聞く会」を開催します（2月21日）
- 平成30年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集しています！（～2月28日まで）
- 平成30年度女性のチャレンジ賞の候補者を募集しています！（～2月23日まで）

《お知らせ》

- ダイバーシティ経営戦略MeetUP！ダイバーシティ人材 適材適所推進 体感型ワークショップセミナーの開催について【経済産業省】
- 3月10日は「農山漁村女性の日」です【農林水産省】
- 「女子大学生キャリア形成セミナー」開催【文部科学省】
- 「平成29年度女性の学び支援のための研究協議会」開催【文部科学省】
- 「NWE Cグローバルセミナー」開催報告【文部科学省】

●事業主・人事労務担当の皆さまへ 従業員の仕事と家庭の両立に向けた取組を育児プランナー・介護プランナーが無料でアドバイスします！【厚生労働省】

●スマートフォン版「女性の活躍推進企業データベース」を公開しました！～データベースへの登録で、就活生などに幅広くアピールできます～【厚生労働省】

●中小企業の皆さま！人手不足対策のために女性活躍推進に取り組みませんか？～優秀な人材の確保や職場定着につなげましょう～【厚生労働省】

●居所にお住まいのDV被害者等で、「マイナンバー」を受け取っていない方は、住民票のある市区町村にお問合せください【総務省】

-----  
《内閣府 男女共同参画局から》

●男性の家事・育児応援フォーラム「これからの子育てと暮らし×デザイン」を開催します！（2月21日）

男性の家事・育児参画が家庭、企業、地域や社会にとってどのようなメリットをもたらすのかを、様々な専門家の意見とともに考えます。子育てする男性や夫婦に使いやすくデザインされたプロダクツやサービスの展示、楽しいプレゼンテーションもあります。

日時：平成30年2月21日（水）

フォーラム／13：30～17：30 ※事前申込制／参加費無料／先着200名様

ブース展示／12：00～18：00 ※ご自由にご覧いただけます

場所：赤坂インターシティコンファレンス（the AIR）

（港区赤坂1－8－1 赤坂インターシティ AIR3F・4F）

申込方法：メール、又はFAXに下記の事項を記載しお送りください

氏名（フリガナ）、年齢、性別、住所、電話番号、E-mailアドレス、所属（会社名、団体名等）

送付先／メール：kajiikuji@jacom-inc.com F A X：03-3454-6001

※ご記入いただきました個人情報につきましては、個人情報に関する法令等を遵守し、本会議の運営及び必要なご連絡についてのみ利用させていただきます。

(内容)

・基調講演

「安心して子供を産み育てることができる社会」作りにおける企業の役割と新市場創造：水越康介氏  
(首都大学東京大学院 ビジネススクール准教授)

・パネルディスカッション

男性の家事・育児への参画を多角的に捉え、その中で、デザインができることや将来の男性の家事・育児への参画に対する展望などを討論します。

・ファシリテーター：箕裕介氏 (issue+design 代表)

・パネリスト：是枝俊悟氏 (株式会社大和総研金融調査部研究員)、橋田規子氏 (芝浦工業大学デザイン工学部教授)、羽生祥子氏 (日経「DUAL」編集長)

・ショートプレゼンテーション

1 「オトコの料理、“作る” から “片付け” までをカシコク・カンタンに」石橋尊久 (おとう飯大使)

× 三菱電機

2 「早く帰ろう！をつくる家づくり」三木智有 (家事シェア研究家) × 積水ハウス

□問合せ先

男性の家事・育児応援フォーラム「これからの子育てと暮らし×デザイン」事務局

電話：03-3454-6001 (受付：平日 10:00~18:00)

●「第62回国連女性の地位委員会 (CSW) 等について聞く会」を開催します (2月21日)

本年3月に開催される第62回国連女性の地位委員会 (CSW) 等について、政府から報告を行います。ぜひご参加ください。

日時: 平成30年2月21日 (水) 14:30～15:30 (14:00開場)

場所: 日本学術会議 1階「講堂」 (東京都港区六本木7-22-34)

テーマ (予定) :

- ・ 第62回国連女性の地位委員会 (CSW) について
- ・ 最近の男女共同参画の動きについて

主催: 男女共同参画推進連携会議企画委員会

入場無料、事前申込制 (申込は2月14日 (水) まで)

※詳細は以下をご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/kaigi/renkei/ikenkoukan/73/index.html>

●平成30年度「男女共同参画週間」のキャッチフレーズを募集しています！ (2月28日まで)

2年後の2020年夏に我が国で開催される東京オリンピック・パラリンピックはスポーツへの関心を高める絶好の機会です。

しかし、日本では、アスリートのみならず運動を楽しみたいと思っている場においても、それに関わる指導者や競技団体の役員など、スポーツに関わるあらゆる分野で女性は少数です。

スポーツに関わるあらゆる分野において女性が増えることにより、様々なスポーツの場で、一般、学生、アマチュア、プロを問わず、男性も女性も誰もが、よりスポーツに親しみ、チャレンジし、活躍することができるようになるためのキャッチ

フレーズを募集します。

このキャッチフレーズは、平成30年度「男女共同参画週間」のポスターをはじめ、様々な場面で広報・啓発活動に使用させていただきます。

・ 募集テーマ：スポーツに関わるあらゆる分野での女性の参画を推進し、様々なスポーツに男性も女性も親しみ、チャレンジし、活躍できるようになるためのキャッチフレーズ

・ 応募資格：どなたでも応募できます。なお、応募作品は未発表の自作のものに限ります。

・ 応募期間：平成30年2月28日(水)まで

・応募方法：キャッチフレーズ募集ページに記載の「応募フォーム」に、キャッチフレーズ（1通につき1作品）・住所・氏名・年齢・性別・電話番号等を記入の上、応募ください。

・発表：4月中（予定）に入賞者に通知します。

・表彰等：応募いただいた作品は、内閣府及び外部審査員により審査の上、最優秀賞及び優秀賞を決定します。

<外部審査員> 勝間和代氏（経済評論家）、萩原なつ子氏（立教大学教授）、山本高史氏（関西大学教授）

・その他：応募作品は返却いたしません。また、入賞作品の著作権は内閣府に帰属します。

※詳細は以下をご覧ください。

<http://www.gender.go.jp/public/week/week.html>

●平成30年度女性のチャレンジ賞の候補者を募集しています！（2月23日まで）

内閣府では、「女性のチャレンジ賞」として、毎年、男女共同参画担当大臣による表彰を行っています。表彰の対象は、起業、NPO法人での活動、地域活動等にチャレンジすることで輝いている女性個人、女性団体・グループ及びそのようなチャレンジを支援する個人、団体・グループです。

平成30年度も、一般の方からの他薦を募集しています。

あなたの知っている、チャレンジして輝いている女性、団体・グループを是非ご紹介ください。

## 1. 表彰の種類

(1) 女性のチャレンジ賞（4件程度）

(2) 女性のチャレンジ支援賞（2件程度）

・女性のチャレンジを積極的に支援している個人、団体・グループ

(3) 女性のチャレンジ賞特別部門賞（2件程度）

・平成30年度の特別部門のテーマは、「スポーツを通じた女性の活躍促進と、性差を踏まえた健康支援」です。

## 2. 応募期間 平成30年2月23日（金）まで（必着）

※詳細は以下をご覧ください。

[http://www.gender.go.jp/public/commendation/women\\_challenge/boshu.html](http://www.gender.go.jp/public/commendation/women_challenge/boshu.html)

《お知らせ》

### ●3月10日は「農山漁村女性の日」です【農林水産省】

農林水産省が提唱する「農山漁村女性の日」とは、農山漁村の女性たちが果たしている役割を正しく認識するとともに、女性の能力を一層発揮するための環境づくりを目指すもので、この日を中心に、全国各地で関連イベントが開催されます。

「農山漁村女性の日記念行事」として、女性が活躍する農業経営体や女性農業者等の表彰、農業女子プロジェクトメンバー作成の動画コンテストなどが予定されていますので、ふるってご参加ください。

「農山漁村女性の日記念行事」

#### ○農業の未来を作る女性活躍経営体100選（WAP100）表彰式

日時：3月6日（火）13:30～17:00

場所：渋谷区文化総合センター大和田6階「伝承ホール」（東京都渋谷区）

※詳しくは下記を参照ください。

[http://hojin.or.jp/standard/100/cat2391/29wap100\\_award.html](http://hojin.or.jp/standard/100/cat2391/29wap100_award.html)

#### ○未来農業DAYs

（農山漁村女性活躍表彰及び大地の力コンペ）

日時：3月7日（水）12:00～17:15

場所：東京大学安田講堂（東京都文京区）

※詳しくは下記を参照ください。

<https://www.mirainogyodays.org/#>

○農業女子PJフォーラム2017

日時：平成30年3月8日（木） 14:00-16:30

場所：都道府県会館101会議室（東京都千代田区）

※詳しくは下記を参照ください。

<https://nougyoujoshi.maff.go.jp/award/2017/>

※お問い合わせ先

農林水産省 経営局 就農・女性課 女性活躍推進室

（03-3591-5831）

●ダイバーシティ経営戦略MeetUP！ダイバーシティ人材 適材適所推進 体感型ワークショップセミナー  
の開催について【経済産業省】

近年、企業における人手不足は業種を問わず深刻化しており、特に中堅・中小企業にとっては、経営上の大きな課題です。

経済産業省では、人手不足解消のためのダイバーシティ経営の有効性や、具体的な実践手法を習得していただくことを目的として、本セミナーを開催します！

日時：平成30年2月26日（月） 14：00～16：00

会場：経済産業省・本館 地下2階 講堂（東京都千代田区霞が関1-3-1）

対象：企業経営者、人事・採用担当者、地域内の中堅・中小企業に対して人手不足対応をアドバイスされたい金融機関・自治体関係者など

定員：50名

参加費：無料

WEB申込フォーム（お申込み締切：平成30年2月20日（火））

URL:<https://goo.gl/hj3HRd>

●「女子大学生キャリア形成セミナー」開催【文部科学省】

国立女性教育会館(NWEC／ヌエック)では、女子大学生を対象に、長期的なライフプランニングを踏まえたキャリア形成について、人生の先輩の話聞き、大学生同士で共に語り、考えるセミナーを開催します。基調講演では、株式会社ジャーマン・インターナショナルCEOであり、NHK「しごとの基礎英語」にレギュラー出演しているルース・マリー・ジャーマンさんからお話を聞きます。変化の激しいこれからの時代を自分の足でしっかりと歩きつつ充実した人生を送るための鍵について一緒に考えます。

日時：平成30年2月17日（土）～18日（日）【1泊2日】

対象：女子大学生

参加費：無料(宿泊費1,200円、食事代、希望者のみの懇親会費別途)

会場：国立女性教育会館

(埼玉県比企郡嵐山町菅谷728)

詳しくは、こちらを御覧ください。

[https://www.nwec.jp/event/training/g\\_josidai2017.html](https://www.nwec.jp/event/training/g_josidai2017.html)

お問合せ先

国立女性教育会館事業課

TEL：0493-62-6724

●「平成29年度女性の学び支援のための研究協議会」開催【文部科学省】

文部科学省では、子育て等を機に一旦離職した女性が、リカレント教育を活用して復職・再就職しやす

い環境整備の在り方や、地域の中で女性の学びとキャリア形成・再就職支援を一体的に行う仕組みづくりについての研究協議会を開催します。皆様の御来場をお待ちしています。

日時：平成30年2月26日（月）受付開始12：30～

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町3-1）

定員：120名

参加費：無料

主なプログラム：

<基調講演>

「女性の社会参画～女性に求められていること、女性が求めていること～」

講師 残間里江子氏（クラブ・ウィルビー代表）

<事例報告・パネルディスカッション>

「リカレント教育を通じた女性の社会参画を考える」

この他、パネル展示で取組を紹介します。

※詳細は、以下を御覧ください。

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/29/12/1399863.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/29/12/1399863.htm)

□お問合せ先

文部科学省生涯学習政策局

男女共同参画学習課男女共同参画推進係

TEL：03-5253-4111（内線2654）

## ●「NWE Cグローバルセミナー」開催報告【文部科学省】

国立女性教育会館（NWE C／ヌエック）では、12月7日に「女性の活躍促進に向けた取組み—ドイツの経験から考える」をテーマとして開催し、80名を超える参加がありました。

ドイツ女性協議会国際ジェンダー平等政策顧問のウルリケ・ヘルワース氏が「決着のつかない問題：21

世紀におけるジェンダー平等 ドイツの事例」と題した基調講演を行い、ドイツ国内の労働分野での男女間格差や女性のリーダーシップを取り巻く課題について報告しました。

後半のパネルディスカッションでは、立命館大学法学部教授の大西祥世氏をコーディネーターに迎え、「企業における女性の活躍促進」をテーマに論議が行われました。お茶の水女子大学グローバルリーダーシップ研究所特別招聘教授のカレン・シャイア氏は日独両国における労働と雇用にジェンダー不平等をもたらす要因を、詳細なデータを駆使して分析し、ボッシュ株式会社取締役副社長の森下典子氏は、同社が実施した女性エンジニアの管理職育成のワークショップなど、多様性を重視した働きやすい職場作りの取組を報告しました。

詳しくは、こちらを御覧ください。

→<https://www.nwec.jp/global/seminar/hqtuvq0000000pzh.html>

□お問合せ先

国立女性教育会館研究国際室

TEL：0493-62-6437

●事業主・人事労務担当の皆さまへ 従業員の仕事と家庭の両立に向けた取組を育児プランナー・介護プランナーが無料でアドバイスします！【厚生労働省】

事業主・人事労務担当者の方を対象に、社会保険労務士などの資格を持つ育児プランナー・介護プランナーが無料で訪問し、従業員の円滑な育児休業・介護休業等の取得から職場復帰までの取組方法や休業中の職場環境の整備方法についてアドバイスしています。

従業員の仕事と育児・仕事と介護の両立支援についてお悩みの事業主・人事労務担当の皆さま、ぜひこの機会に育児プランナー・介護プランナーによる支援を利用いただき「働きやすく働き続けられる会社」づくりにご活用ください。

プランナー支援及びセミナーの詳細・お申し込みについてはこちら

⇒ <http://ikuji-kaigo.com/>

支援の流れを動画でご覧になれます。

育児プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/ikuji>

介護プランナーによる支援はこちら ⇒ <http://ikuji-kaigo.com/lp/kaigo>

●スマートフォン版「女性の活躍推進企業データベース」を公開しました！～データベースへの登録で、就活生などに幅広くアピールできます～【厚生労働省】

厚生労働省では、各企業の女性活躍推進法に基づく行動計画や、自社の女性活躍に関する情報を公表・掲載するためのツールとして「女性の活躍推進企業データベース」を運営しています。

昨年12月末に、このデータベースのスマートフォン版を公開しました。これにより、就活生をはじめとした求職者や消費者、投資家などへ広く自社の取組をアピールできるチャンスが増えます。ぜひデータベースへの登録・公表をお願いします。

データベースを利用するメリット

○自社の取組を就活生や消費者、投資家などにアピールすることができ、イメージアップにつながります。

○採用活動におけるアピールポイントになり、優秀な人材の採用につながります。

「えるぼし」認定にはこのデータベースでの公表が必要です。

女性活躍推進法に基づき、女性の活躍推進に関する状況などが優良な事業主であることの「認定」を取得する際は、このデータベースでの公表が必要です。

【女性の活躍推進企業データベース】

<http://www.positive-ryouritsu.jp/positivedb/>

●中小企業の皆さま！人手不足対策のために女性活躍推進に取り組みませんか？～優秀な人材の確保や

## 職場定着につなげましょう～【厚生労働省】

厚生労働省では、女性の活躍を推進する中小企業を取組を支援しています。女性が働きやすい魅力ある職場づくりは「働き方改革」の近道です。中小企業の事業主、人事労務担当者の皆さま、人材確保や業績向上のために、女性の活躍に向けた取組を始めてみませんか。

### □中小企業のための女性活躍推進事業の内容

【女性活躍推進アドバイザーによる電話・メール相談、企業個別支援】 【無料】

女性活躍推進分野における企業支援の専門家である「女性活躍推進アドバイザー」が、お電話1本でご相談・ご質問にお答えします。御社の女性活躍の状況（採用・就業継続・管理職割合など）の把握や、課題分析、達成すべき目標の設定などについて、訪問や電話・メールなどできめ細かくアドバイスします。

女性の活躍に向けた取組が進んでいない、取り組み方が分からない、「えるぼし」認定取得を考えているなどの中小企業の事業主、人事労務担当者の皆さま、ぜひご相談ください。

メール相談 <https://mhlw.lisaplusk.jp/jump.cgi?p=9&n=26>

企業個別訪問支援 <https://mhlw.lisaplusk.jp/jump.cgi?p=10&n=26>

### 【お問い合わせ先】

一般財団法人女性労働協会（委託先）

女性活躍推進センター 東京事務局

電話 03(3456)4412（平日9:00～17:30）

Email [suishin@jaaww.or.jp](mailto:suishin@jaaww.or.jp)

URL <https://mhlw.lisaplusk.jp/jump.cgi?p=12&n=26>

●居所にお住まいのDV被害者等で、「マイナンバー」を受け取っていない方は、住民票のある市区町村にお問合せください【総務省】

平成27年10月5日以降「マイナンバー」を記載した「通知カード」を住民票の住所地に簡易書留で送付

することとなっているため、DV等被害者、東日本大震災の被災者、長期入院・入所者で、やむを得ない理由により住所地で通知カードを受け取れない方は、事前に居所を登録する手続きを行っていただくことで、居所に「通知カード」を送付することができるようにしてまいりました。

しかしながら、この居所登録手続きを行っていない場合や、登録後に居所が変更となった場合などにより、通知カードを受け取っていない方は、住民票のある市区町村にお問合せください。

また、通知カードがDV等加害者のいる住民票の住所地に届いてしまった方も、マイナンバーの変更手続きが可能であるため、住民票のある市区町村にお問合せください。

※詳細は以下をご覧ください。

[http://www.soumu.go.jp/kojinbango\\_card/08.html](http://www.soumu.go.jp/kojinbango_card/08.html)

=====  
●内閣府 男女共同参画局のホームページは、男女共同参画に関する総合的な情報提供サイトです。男女共同参画社会を実現するための法律、基本計画、関係予算等のほか、男女共同参画に関する政策・活動等の情報を掲載しています。

<http://www.gender.go.jp>

●男女共同参画局メールマガジンについて

男女共同参画局メールマガジンは、隔週金曜日に配信しています。

次号は、平成30年2月23日（金）に配信する予定です。

=====  
●このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/index.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.gender.go.jp/magazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0001.html>